



外国出張報告書 588

平成 26 年 3 月 28 日

1. 出張国名 マレーシア

2. 出張月 平成 26 年 2 月

3. 出張目的

研究成果の実用化に向け、効果的な成果の発信法や、USM と新たに共同研究を行う企業の調査 : C

4. 成果の概要

マレーシア理科大学 (USM) カウンターパート (CP) と、今後どのようにして成果の発信を進めていくかについて現地で意見交換した。初回の打ち合わせ後、議論を踏まえた原案を出張者で取りまとめ、JIRCAS 担当者に投げかけて再度意見等を求めた。そして、JIRCAS 担当者から出た意見を伝え、必要な事項を確認し、次年度の活動方針と計画案を協議・作成するとともに、引き続き検討すべき事を整理した。また、現在発展させている研究の進行状況に関して報告を受け内容を確認し、CP および担当の学生と議論した。